

奈良と山口を結び、獅子舞文化を未来につなげる 3D模型の「令和の獅子頭」

奈良の大学生から柚野木小学校児童に贈呈 11月12日(土) 柚野木小学校体育館にて

帝塚山大学(学長:蓮花一己 所在地:奈良市帝塚山7-1-1)文学部日本文化学科(学部長:清水昭博)の学生と人文科学研究科の大学院生の調査により、山口市の徳地地域で制作された獅子頭と兄弟獅子だということが判明した本学附属博物館所蔵の獅子頭。この調査がきっかけで、本学の獅子頭を3Dスキャナーで超軽量3D模型の「令和の獅子頭」として復元しました。2022年6月7日(火)から山口市歴史民俗資料館で行われた展示会の会期中には、柚野木小学校(山口市徳地柚木2018番地)の児童3人(ゆのキッズ)が、その「令和の獅子頭」を用いて獅子舞を展示会来館者に披露しました。

この度、徳地地域の獅子舞伝統文化を継承してもらおう一助になればと、新たに作成した3D模型を柚野木小学校に寄贈する運びとなりました。11月12日(土)に柚野木小学校体育館にて行われる「さわやか交流会」の贈呈式において、本学学生から柚野木小学校の児童3人に「令和の獅子頭」が手渡されます。

交流会の締めを飾るのは、地域の保存会の方が舞う獅子舞と柚野木小学校児童による「令和の獅子頭」の獅子舞の共演です。

【さわやか交流会(贈呈式)実施概要】

1 日時 11月12日(土) 9:30~11:30

2 会場 柚野木小学校体育館
(山口市徳地柚木2018番地)

3 プログラム

9:30 オープニング

児童による学習発表

ぼくらの歩み~地域と共に~

ぼくらの学び~総合的な学習~

10:00 獅子頭 つながる人と郷土

獅子頭がつながる徳地と奈良(帝塚山大学の学生による解説)約20分

学校・地域・大学の交流会

「令和の獅子頭」贈呈式

休憩

10:50 劇「夢五拾両」(10分程度)

獅子舞(子ども獅子舞と地域の獅子舞が共演)

エンディング

4 出席者 柚野木小学校 児童3人(ゆのキッズ)

柚野木小学校 勝間田文子 校長

帝塚山大学学生・大学院生11人

帝塚山大学 清水昭博 教授(文学部長)、高田照世 教授(文学部)、関根俊一 名誉教授/客員教授

来賓 山口市教育長、教育部長、山口市文化財保護課課長

山口市歴史民俗資料館館長 ほか (出席者・来賓は予定が変更になる場合もあります)



獅子頭/帝塚山大学附属博物館所蔵



3Dスキャナーで復元した「令和の獅子頭」

直前のご案内となり大変申し訳ありませんが、貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしくお願い申し上げます。

本件に関する
お問合せ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

